

Noah4をお使いの場合は、Noah4を起動してオーディオグラムなど顧客情報を登録します。
顧客情報の登録が終わったら、モジュールリストから「COMPASS GPS」を起動し、**4**へお進みください。

1 COMPASS GPS を起動します。



BEYONDのフィッティングには、COMPASS GPS V2.3以降が必要です。

2 COMPASS GPS スタンドアロン データベースにログインします。

イニシャル : ADM
パスワード : GPS
(いずれも半角大文字)

3 COMPASS GPS スタンドアロンデータベースに顧客情報を登録します。
新規フィッティングの場合は、「新しいセッション」ボタンを、微調整の場合は保存されているセッションを選択し「セッションを開く」ボタンをクリックします。

4 「接続」ボタンをクリックします。



5 補聴器の左右を指定し、「次へ」ボタンをクリックします。



6 補聴器の音響構成を指定し、「OK」ボタンをクリックします。



7 「フィードバックテスト」・「センソグラム」測定を行います。



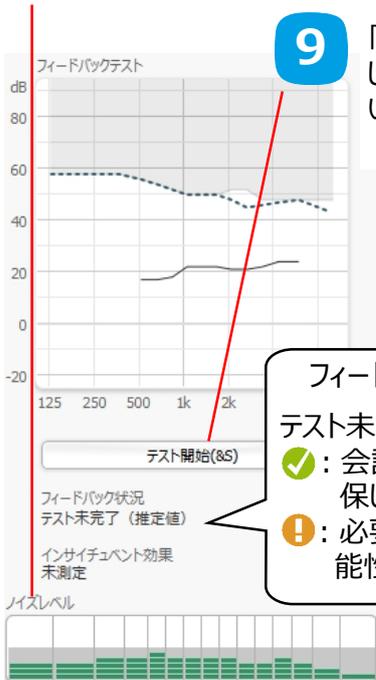
<フィードバックテスト画面>

8

「ノイズレベル」すべてグリーンになっているか確認します。

9

「テスト開始」ボタンをクリックし、フィードバックテストを行います。



フィードバックテスト状況

テスト未完了：測定されていません

✔：会話聴取に必要なゲインを確保している状態

⚠：必要な利得を確保できない可能性あり

<センソグラム画面>

10

測定する周波数の欄をクリックした後、上下の矢印キーで音のレベルをあわせます。



11

カーソルを「♪トーンを鳴らす」ボタンに合わせ、最小可聴閾値を測定します。

測定は、1k⇒2k⇒4k⇒500（アンダーラインの周波数）の順に行います。

聴力レベルの変化が急な場合はその他の周波数も測定します。

フィードバックテスト結果が悪かった場合

- ① 周りが静かなこと、補聴器の装用具合を確認
- ② 耳せんのサイズやバント径を確認
- ③ グラフで利得を確認
- ④ 会話の音量が足りているかどうか確認
- ⑤ イヤモードやシェルの形状の見直し

12

「ファインチューニング」をクリックし、音の大きさや音質の設定を行います。



IGラウド

- ・かなり大きな音
- ・衝撃音の聞こえ
- ・自分の声（低域）

IGノーマル

- ・会話レベル
- ・少し大きめの音
- ・テレビの音

IGソフト

- ・小さな音の聞こえ方
- ・静かな場所での物音
- ・遠くの音の聞こえ方

13 プログラムを追加する場合は、「プログラムマネージャー」をクリックします。



14 追加するプログラムを選択し、「→」ボタンをクリックします。



BEYONDは、初めから「万能」と「ミュージック」のプログラムが設定されています。この「ミュージック」プログラムは削除できますが、iPhoneからストリーミングをする場合は削除せず、残しておくことをお勧めします。



15 プログラムの追加が終わったら、「調整」をクリックします。

16 「使用操作」をクリックし、DEX設定や補聴器の構成を確認します。



RC-DEXとTV-DEXは、「マッチングの開始」ボタンからマッチングを行います。
※COM-DEX、CALL-DEX、UNI-DEX、FM+DEXはマッチング不要です。

17 「補聴器構成」をクリックし、お知らせ音などの設定を行います。



スピーカーのアイコンをクリックするとお知らせ音が再生されます。

18 調整が終わったら、「セッションの終了」でCOMPASS GPSを終了します。



調整データは、Noah4やGPSスタンドアロンデータベースに保存されます。